



第 89 号(平成 29 年 9 月 27 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～9 月 17 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	234	48	3	126	84	261	23
平成 28 年	215	30	3	119	88	240	7
前年同期比	19	18	0	7	-4	21	16
内)BC	22	1	1	9	16	27	10

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	47	20.1%	14	1	25	49
	後立山	53	22.6%	8	1	30	57
	その他	32	13.7%	4	1	21	33
	計	132	56.4%	26	3	76	139
中央アルプス	17	7.3%	4		9	17	
南アルプス	15	6.4%	5		7	15	
八ヶ岳連峰	23	9.8%	5		16	30	
その他の山岳	47	20.1%	8		18	60	
計	234		48	3	126	261	

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	70	29.9%	22		53		75
転倒	61	26.1%			61		61
病気	21	9.0%	10			11	21
道迷い	40	17.1%				62	62
落石	7	3.0%	1		6		7
雪崩	5	2.1%	4		2		6
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	12	5.1%	3			8	11
不明・他	18	7.7%	8	3	4	3	18
計	234		48	3	126	84	261

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	1			3	4	46人 25.7%				1	1	15人 18.3%	5	61人 23.4%
20代	3		6	11	20				2	3	5		25	
30代	5		10	7	22				5	4	9		31	
40代	3		12	5	20	58人 32.4%	1		10	3	14	33人 40.2%	34	91人 34.9%
50代	10	2	19	7	38				15	4	19		57	
60代	14	1	15	10	40	75人 41.9%	1		15	4	20	34人 41.5%	60	109人 41.8%
70以上	9		11	15	35		1		6	7	14		49	
計	45	3	73	58	179		3	0	53	26	82		261	
比率	68.6%						31.4%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
9月13日	北アルプス 涸沢岳	19	男	滑落	死亡	登山中、何らかの原因により滑落したものの
13日、北アルプス涸沢岳東側斜面で、男性Aさん19歳が転落したとみられる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しましたが、頭部外傷により死亡が確認されました。						
9月14日	八ヶ岳連峰 赤岳	37	女	転倒	負傷	下山中、登山道上の砂利にスリップして転倒し、負傷
14日、八ヶ岳連峰赤岳で、女性Aさん37歳が下山中、スリップにより右足首を負傷して行動不能となる山岳遭難が発生し、山梨県警へりで救助しました。						
9月14日	松本市入山辺 山林内	75	女	道迷い	無事救出	キノコ採りで入山したが、仲間とはぐれ道に迷い、行動不能となったものの
14日、松本市中山の宮入山で、女性Aさん75歳がキノコ採りのため入山後に遭難する事案が発生し、警察等で捜索した結果、無事発見救助しました。						
遭難現場の状況： 樹林帯のため、上空からの見通しは悪い。						
9月15日	南アルプス 仙丈ヶ岳	68	男	発病	死亡	登山中、何らかの疾患を発症したものの
15日、南アルプス仙丈ヶ岳大滝ノ頭5合目付近の登山道で、男性Aさん68歳が倒れているのを別の登山者が発見し、県警へりで救助しましたが、その後、死亡が確認されました。						
9月15日	北アルプス 白馬鑓温泉	50	女	転倒	負傷	下山中、濡れた岩でスリップして転倒し、負傷
15日、北アルプス白馬鑓ヶ岳小日向の科尔付近で、女性Aさん50歳が下山中に転倒して右足首捻挫を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
9月15日	中央アルプス 檜尾岳	76	男	発病	無事救出	登山中、何らかの疾患を発症し行動不能となったものの
15日、中央アルプス檜尾避難小屋付近で、男性Aさん76歳が体調不良で歩行困難となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						

山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

9月3週は、キノコ採りの道迷い遭難が発生しました。キノコ採りは林道や登山道を外れて山林内に分け入って行うため、道迷いのリスクが高く、さらに、これからシーズンを迎えるマツタケ採りは足場の悪い急斜面に入り込んで行うため、滑落のリスクが非常に高いという特徴があります。キノコ採りのために入山する場合は、行き先を家族等に告げて、単独での入山は避けましょう。また、通常の登山と同様、道迷いや日没等に備えて地図やヘッドライト、防寒具などの装備品を携行するようにしましょう。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝